

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月23日

上場取引所 大

上場会社名 モーニングスター株式会社

コード番号 4765 URL <http://www.morningstar.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役COO

(氏名) 朝倉 智也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO

(氏名) 小川 和久

TEL 03-6229-0810

四半期報告書提出予定日 平成24年2月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け、当社ウェブサイトにて動画開示予定)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,591	△6.5	404	25.8	484	20.0	266	17.6
23年3月期第3四半期	1,701	△0.8	321	16.7	403	12.9	226	11.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 266百万円 (15.5%) 23年3月期第3四半期 230百万円 (10.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	963.07	—
23年3月期第3四半期	846.99	846.61

24年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	7,615	7,356	96.6	26,643.96
23年3月期	7,689	7,381	89.4	25,668.28

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 7,356百万円 23年3月期 6,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	750.00	750.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期の期末配当は、未定であります。決定次第開示いたします。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想につきましては、欧州における財政不安等による金融市場の情勢を予想するのは難しく、その動向が当社グループに業績に与える影響について合理的な算定を行なうことが難しいことから、現時点では未定とさせていただきます。今後予想が可能となりました時点で速やかに公表いたします。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、 除外 1社 (社名) ゴメス・コンサルティング株式会社
当社は、平成23年7月1日に子会社ゴメス・コンサルティング株式会社を合併いたしました。なお、特定子会社に該当いたしません。平成23年10月25日に子会社イー・アドバイザー株式会社を設立いたしました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	279,128 株	23年3月期	271,192 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	3,031 株	23年3月期	3,310 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	276,959 株	23年3月期3Q	267,882 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく財務諸表等の監査等の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(四半期連結損益計算書)	6
(四半期連結包括利益計算書)	7
(連結の範囲又は持分法の適用の範囲の変更)	8
(追加情報)	8
注記事項	8
(四半期連結貸借対照表関係)	8
(四半期連結損益計算書関係)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー関係)	9
(株主資本等関係)	10
(株主資本の金額の著しい変動)	10
(セグメント情報等)	11
(企業結合関係)	12
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	12
補足情報	13
5. 四半期財務諸表	13
(1) 四半期貸借対照表	13
(2) 四半期損益計算書	15
注記事項	16
(四半期貸借対照表関係)	16
(四半期損益計算書係)	16
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

① 連結業績の概況

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年12月31日）の連結業績は、売上高が前年同四半期（平成22年4月1日～平成22年12月31日）の1,701百万円から110百万円（△6.5%）の減収となる1,591百万円となりました。

セグメント別には、金融情報評価・情報提供・コンサルティングの当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,357百万円と前年同四半期の1,414百万円から57百万円（△4.0%）の減収となりました。また、営業費用は、コスト削減活動により、前年同四半期の1,093百万円から194百万円（△17.8%）減少し899百万円となりました。その結果、金融情報評価・情報提供・コンサルティングの営業利益は、前年同四半期の320百万円から137百万円（42.8%）の増益となる457百万円となりました。

ウェブサイト・コンサルティングの売上高の当第3四半期連結累計期間の売上高は、234百万円と前年同四半期の287百万円から53百万円（△18.5%）の減収となりました。また、営業費用は、前年同四半期の287百万円から95百万円（△33.4%）減少し、191百万円となりました。その結果、ウェブサイト・コンサルティングの営業利益は、前年同四半期の1百万円から、43百万円（37.4倍）の増益となる44百万円となりました。

上記の営業費用のほか全社共通費が96百万円掛かり、当第3四半期連結累計期間の営業利益は、前年同四半期の321百万円から82百万円（25.8%）の増益となる404百万円となりました。

また、当第3四半期連結累計期間の経常利益は、前年同四半期の403百万円から80百万円（20.0%）の増益となる484百万円となりました。

特別利益を11百万円、特別損失を24百万円計上した結果、当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は前年同四半期の226百万円から39百万円（17.6%）の増益となる266百万円となりました。

② 商品・サービス別販売実績

セグメント別売上高	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		増加率 △減少率 (%)
	商品・サービス別売上高	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	
金融情報評価・情報提供・コンサルティング					
コンサルティング	281,029	16.5	240,570	15.1	△14.4
データ・ソリューション	943,433	55.5	917,022	57.6	△2.8
メディア・ソリューション	189,565	11.1	199,512	12.5	5.2
計	1,414,028	83.1	1,357,105	85.3	△4.0
ウェブ・コンサルティング	287,914	16.9	234,515	14.7	△18.5
連結売上高	1,701,942	100.0	1,591,621	100.0	△6.5

(注) ウェブサイト評価・情報提供・コンサルティングは、平成23年7月1日の当社とゴメス・コンサルティング株式会社との合併を機に、より適切に事業内容を表示するために、第2四半期連結会計期間より、ウェブ・コンサルティングにセグメント名を変更しております。

(金融情報評価・情報提供・コンサルティング)

・コンサルティング

モーニングスター・アセット・マネジメントの投資助言売上が増加いたしましたでしたが、セミナー関連の売上は減少いたしました。その結果、コンサルティングの売上高は、前年同四半期の281百万円から40百万円（△14.4%）の減収となる240百万円となりました。

・データ・ソリューション

ファンドデータ・レポートほか、ファンド関連の売上が増加したものの、日刊「株式新聞」ほか株式関連の売上が減少いたしました。その結果、データ・ソリューションの売上高は、前年同四半期の943百万円から26百万円（△2.8%）の減収となる917百万円となりました。

・メディア・ソリューション

ウェブ広告に係わる売上が増加いたしました。その結果、メディア・ソリューションの売上高は、前年同四半期の189百万円から9百万円（5.2%）の増収となる199百万円となりました。

(ウェブ・コンサルティング)

アドバイザー売上は増加したものの、サイト構築、コンサルティング売上が減少し、前年同四半期の287百万円から53百万円（△18.5%）の減収となる234百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産合計は前連結会計年度末と比較して73百万円減少し、7,615百万円となりました。

これは主として、流動資産が前連結会計年度末と比較して879百万円減少し、6,036百万円となった一方、固定資産が前連結会計年度末と比較して803百万円増加し、1,578百万円となったことによるものであります。

流動資産の減少は、長期預金に900百万円を預入れ、固定資産へ振替を行なったこと、配当金の支払を200百万円行なったことなどにより、現金及び預金が982百万円減少したことによるものであります。

また、固定資産の増加は、主として長期預金が増加したことによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末と比較して48百万円減少し、259百万円となりました。

負債の減少は、法人税の支払時期の相違により、未払法人税等が40百万円減少したことなどによるものであります。

当第3四半期連結累計期間に266百万円の四半期純利益が計上され、200百万円の配当を行なった結果、利益剰余金が57百万円増加いたしました。

子会社ゴメス・コンサルティング株式会社との株式交換により、その他の資本剰余金が387百万円増加し、自己株式が121百万円減少いたしました。当第3四半期連結累計期間に自己株式86百万円購入し、自己株式は前連結会計年度末と比較して35百万円減少しております。

また、株式交換により、ゴメス・コンサルティング株式会社が完全子会社とし、その後合併したため、少数株主持分が505百万円減少しゼロとなりました。

その結果、純資産合計は、前連結会計年度末と比較して25百万円減少し、7,356百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社は、平成23年4月22日に子会社ゴメス・コンサルティング株式会社を株式交換により完全子会社化および上場廃止を行い、平成23年7月1日に合併いたしました。また、事務所の統合も行なっております。

この経営統合により上場費用、監査費用、賃借料その他のコストの大幅削減を図り、経営統合によりサービス内容の向上、営業力の強化をいたします。

また、急速に変化する情報環境に迅速かつ適切に対応できる体制を構築し、常に最新の情報機器、コミュニケーションツールを活用した商品・サービスを提供していきたいと考えております。

より一層グローバル・アセット・アロケーションの進展に対応すべく、海外金融情報を強化したいと考えております。

次期の業績予想につきましては、欧州における財政不安が、金融業界の動向を予想するのは難しく、当社グループの業績に与える影響について合理的な算定が困難なことから、現時点では未定とさせていただきます。今後予想が可能となりました段階で速やかに公表いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当社と子会社ゴメス・コンサルティング株式会社は、平成23年7月1日に合併いたしました。

また、平成23年10月25日に、証券仲介業を目的とする子会社イー・アドバイザー株式会社を設立いたしました。

その結果、平成23年12月31日現在、当社グループ（当社および当社の関係会社）は、当社および子会社3社で構成されております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,028,445	1,046,182
売掛金	276,281	267,210
有価証券	4,569,193	4,569,237
たな卸資産	※1 2,390	※1 4,182
繰延税金資産	17,629	19,031
その他	24,240	132,290
貸倒引当金	△2,875	△2,035
流動資産合計	6,915,305	6,036,098
固定資産		
有形固定資産	※2 31,065	※2 31,810
無形固定資産		
のれん	118,560	113,031
その他	230,362	227,956
無形固定資産合計	348,922	340,987
投資その他の資産		
投資有価証券	70,917	10,823
繰延税金資産	2,817	1,756
長期預金	100,000	1,000,000
その他	220,695	192,909
投資その他の資産合計	394,430	1,205,489
固定資産合計	774,418	1,578,287
繰延資産		
株式交付費	—	1,374
繰延資産合計	—	1,374
資産合計	7,689,724	7,615,761

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	41,530	35,995
未払金	93,654	105,207
未払法人税等	130,225	89,724
未払消費税等	15,653	14,229
役員賞与引当金	8,250	—
その他	16,173	14,284
流動負債合計	305,486	259,443
固定負債		
資産除去債務	2,442	—
固定負債合計	2,442	—
負債合計	307,929	259,443
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,093,080	2,093,080
資本剰余金	2,821,637	3,208,782
利益剰余金	2,083,242	2,140,694
自己株式	△121,812	△86,093
株主資本合計	6,876,147	7,356,463
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△77	△144
その他の包括利益累計額合計	△77	△144
少数株主持分	505,724	—
純資産合計	7,381,794	7,356,318
負債純資産合計	7,689,724	7,615,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	1,701,942	1,591,621
売上原価	885,669	824,983
売上総利益	816,273	766,638
販売費及び一般管理費	※1 494,728	※1 362,215
営業利益	321,545	404,422
営業外収益		
受取利息	81,297	80,519
受取配当金	25	27
その他	2,658	1,634
営業外収益合計	83,981	82,181
営業外費用		
支払利息	21	—
為替差損	166	1,292
株式交付費	—	458
持分変動によるみなし売却損	1,118	—
その他	543	622
営業外費用合計	1,850	2,373
経常利益	403,676	484,230
特別利益		
投資有価証券売却益	—	11,592
特別利益合計	—	11,592
特別損失		
事務所移転及び閉鎖費用	—	※2 13,651
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	2,000	—
持分変動によるみなし売却損	—	1,463
受託投資信託償還損失	—	※3 9,772
特別損失合計	2,000	24,887
税金等調整前四半期純利益	401,676	470,935
法人税、住民税及び事業税	164,656	204,516
法人税等調整額	6,003	△313
法人税等合計	170,659	204,203
少数株主損益調整前四半期純利益	231,016	266,731
少数株主利益	4,124	—
四半期純利益	226,892	266,731

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	231,016	266,731
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△68	△67
その他の包括利益合計	△68	△67
四半期包括利益	230,947	266,664
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	226,823	266,664
少数株主に係る四半期包括利益	4,124	—

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)																								
<p>※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">役員報酬</td> <td style="text-align: right;">28,941千円</td> </tr> <tr> <td>従業員給与</td> <td style="text-align: right;">184,565千円</td> </tr> <tr> <td>荷造運賃</td> <td style="text-align: right;">71,537千円</td> </tr> <tr> <td>支払報酬</td> <td style="text-align: right;">28,179千円</td> </tr> <tr> <td>業務委託費</td> <td style="text-align: right;">22,208千円</td> </tr> <tr> <td>租税公課</td> <td style="text-align: right;">16,078千円</td> </tr> </table>	役員報酬	28,941千円	従業員給与	184,565千円	荷造運賃	71,537千円	支払報酬	28,179千円	業務委託費	22,208千円	租税公課	16,078千円	<p>※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">役員報酬</td> <td style="text-align: right;">26,946千円</td> </tr> <tr> <td>従業員給与</td> <td style="text-align: right;">113,000千円</td> </tr> <tr> <td>荷造運賃</td> <td style="text-align: right;">65,738千円</td> </tr> <tr> <td>支払報酬</td> <td style="text-align: right;">15,204千円</td> </tr> <tr> <td>業務委託費</td> <td style="text-align: right;">14,391千円</td> </tr> <tr> <td>租税公課</td> <td style="text-align: right;">19,171千円</td> </tr> </table>	役員報酬	26,946千円	従業員給与	113,000千円	荷造運賃	65,738千円	支払報酬	15,204千円	業務委託費	14,391千円	租税公課	19,171千円
役員報酬	28,941千円																								
従業員給与	184,565千円																								
荷造運賃	71,537千円																								
支払報酬	28,179千円																								
業務委託費	22,208千円																								
租税公課	16,078千円																								
役員報酬	26,946千円																								
従業員給与	113,000千円																								
荷造運賃	65,738千円																								
支払報酬	15,204千円																								
業務委託費	14,391千円																								
租税公課	19,171千円																								
—	<p>※2 事務所移転及び閉鎖費用の内訳</p> <p>当社との合併に際して、平成23年7月に子会社ゴメス・コンサルティング株式会社が事務所を閉鎖し、当社事務所内に移転した際の費用および平成23年12月に築地事業所を赤坂事業所に移転した費用並びに子会社モーニングスター・アセット・マネジメント株式会社の移転費用であります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">固定資産除却損</td> <td style="text-align: right;">7,851千円</td> </tr> <tr> <td>現状回復費用</td> <td style="text-align: right;">3,809千円</td> </tr> <tr> <td>事務所移転諸費用</td> <td style="text-align: right;">1,990千円</td> </tr> </table>	固定資産除却損	7,851千円	現状回復費用	3,809千円	事務所移転諸費用	1,990千円																		
固定資産除却損	7,851千円																								
現状回復費用	3,809千円																								
事務所移転諸費用	1,990千円																								
—	<p>※3 受託投資信託償還損失の内訳</p> <p>子会社 MS Investment Servicesが、管理運営する外国籍投信を早期償還した際に、当該外国籍投信の設立費用の未償却残高を、契約に基づき、MS Investment Servicesが負担し、生じた損失であります。</p>																								

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び前第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く、無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
減価償却費	76,619千円
のれんの償却額	5,528千円
	76,153千円
	5,528千円

(株主資本関係)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
平成22年5月28日 取締役会	普通株式	利益剰余金	160,729	600	平成22年3月31日	平成22年6月4日

(2) 基準日が当連結会計年度開始の日から当第3四半期連結累計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
平成23年5月20日 取締役会	普通株式	利益剰余金	200,911	750	平成23年3月31日	平成23年5月31日

(2) 基準日が当連結会計年度開始の日から当第3四半期連結累計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成23年4月22日に、子会社であるゴメス・コンサルティング株式会社(以下、ゴメス・コンサルティング)と株式交換(以下、本株式交換)を行ない、同社を完全子会社といたしました。

当社は、本株式交換が効力を生ずる時点の直前時のゴメス・コンサルティングの株主名簿に記載または記録された株主(当社を除く、以下同じ)に、所有するゴメス・コンサルティングの普通株式の株式数の合計に2.2を乗じた11,246株の当社の普通株式を割当て交付いたしました。

当社は、本株式交換により交付する11,246株のうち、3,310株については当社が保有する自己の普通株式を充当し、残り7,936株について当社の新株を発行いたしました。

その結果、その他の資本剰余金が387百万円増加し、自己株式が121百万円減少いたしました。

なお、当第3四半期連結累計期間に、自己株式を3,031株、86百万円取得しております。

また、剰余金の配当を200百万円、およびゴメス・コンサルティングにおいて少数株主への配当を8百万円行い、四半期純利益を266百万円計上した結果、株主資本は前連結会計年度末に比べ480百万円増加し、7,356百万円となりました。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	金融情報評 価・情報提 供・コンサル ティング	ウェブ・コン サルティング	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,414,028	287,914	1,701,942	—	1,701,942
セグメント間の内部売上高又は振替高	137	500	637	△637	—
計	1,414,166	288,414	1,702,580	△637	1,701,942
セグメント利益	320,358	1,186	321,545	—	321,545

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	金融情報評 価・情報提 供・コンサル ティング	ウェブ・コン サルティング (注1)	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	1,357,105	234,515	1,591,621	—	1,591,621
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,228	1,228	△1,228	—
計	1,357,105	235,743	1,592,849	△1,228	1,591,621
セグメント利益	457,470	44,400	501,870	△97,448	404,422

(注) 1. ウェブサイト評価・情報提供・コンサルティングは、平成23年7月1日の当社とゴメス・コンサルティング株式会社との合併を機に、より適切に事業内容を表示するために、第2四半期連結会計期間より、ウェブ・コンサルティングにセグメント名を変更しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利益	金額
報告セグメント計	501,870
セグメント間取引消去	△1,228
全社費用(注)	△96,220
四半期連結損益計算書の営業利益	404,422

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

記載すべき事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(企業結合関係)

当第3四半期連結会計期間(自平成23年10月1日 至平成23年12月31日)

記載すべき事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	846円99銭	963円07銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	226,892	266,731
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	226,892	266,731
普通株式の期中平均株式数(株)	267,882	276,959
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	846円61銭	希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	101	
(うち、子会社の発行する潜在株式による四半期純利益調整額)(千円)	101	
普通株式増加数(株)	—	
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

補足情報

四半期財務諸表について

掲載した四半期財務諸表は、法定開示におけるレビューの対象とはならないものです。

当第3四半期財務諸表は、「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第63号。以下「四半期財務諸表規則」という。）に準じて作成しております。

5. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

区分	注記 番号	前事業年度の要約貸借対照表 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (平成23年12月31日)
(資産の部)			
I 流動資産			
1 現金及び預金		1,447,108	889,176
2 売掛金		171,947	232,252
3 有価証券		3,569,193	4,569,237
4 たな卸資産	※1	2,390	4,182
5 繰延税金資産		6,959	18,453
6 その他		36,245	132,317
7 貸倒引当金		△2,875	△2,035
流動資産合計		5,230,970	5,843,584
II 固定資産			
1 有形固定資産	※2	30,010	31,087
2 無形固定資産			
(1) のれん		118,560	113,031
(2) その他		227,711	226,127
無形固定資産合計		346,271	339,159
3 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券		70,917	10,823
(2) 関係会社株式		407,732	60,000
(3) 繰延税金資産		2,874	1,835
(4) 長期預金		100,000	1,000,000
(5) その他		188,561	187,909
投資その他の資産合計		770,085	1,260,568
固定資産合計		1,146,368	1,630,814
III 繰延資産			
1 株式交付費		—	1,374
繰延資産合計		—	1,374
資産合計		6,377,338	7,475,773

(単位：千円)

区分	注記 番号	前事業年度の要約貸借対照表 (平成23年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (平成23年12月31日)
(負債の部)			
I 流動負債			
1		買掛金 30,442	35,995
2		未払金 68,035	104,077
3		未払法人税等 103,609	83,490
4		未払消費税等 10,970	13,230
5		役員賞与引当金 8,250	—
6		その他 14,378	13,898
		流動負債合計 235,686	250,693
II 固定負債			
1		資産除去債務 2,442	—
		固定負債合計 2,442	—
		負債合計 238,129	250,693
(純資産の部)			
I 株主資本			
1		資本金 2,093,080	2,093,080
2		資本剰余金	
(1)		資本準備金 2,484,387	2,484,387
(2)		その他の資本剰余金 337,250	724,395
		資本剰余金合計 2,821,637	3,208,782
3		利益剰余金	
		繰越利益剰余金 1,346,381	2,009,456
		利益剰余金合計 1,346,381	2,009,456
4		自己株式 △121,812	△86,093
		株主資本合計 6,139,286	7,225,225
II 評価・換算差額等			
		その他有価証券評価差額金 △77	△144
		評価・換算差額等合計 △77	△144
		純資産合計 6,139,209	7,225,080
		負債純資産合計 6,377,338	7,475,773

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

区分	注記 番号	前第3四半期累計期間		当第3四半期累計期間	
		(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)		(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	
I 売上高			1,347,661		1,448,146
II 売上原価			660,565		760,006
売上総利益			687,095		688,140
III 販売費及び一般管理費	※1		407,944		334,027
営業利益			279,150		354,112
IV 営業外収益	※2		81,383		91,430
V 営業外費用	※3		743		2,372
経常利益			359,790		443,170
VI 特別利益	※4		—		606,876
VII 特別損失	※5		2,000		12,216
税引前四半期純利益			357,790		1,037,830
法人税、住民税及び事業税		138,971		183,827	
法人税等調整額		7,906	146,877	△9,983	173,843
四半期純利益			210,913		863,986

注記事項

(四半期貸借対照表関係)

前事業年度末 (平成22年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (平成23年12月31日)
※1 たな卸資産の内訳	※1 たな卸資産の内訳
仕掛品 392千円	仕掛品 737千円
貯蔵品 1,997千円	貯蔵品 3,444千円
※2 有形固定資産の減価償却累計額 193,598千円	※2 有形固定資産の減価償却累計額 170,614千円

(四半期損益計算書関係)

前第3四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目	※1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目
役員報酬 25,305千円	役員報酬 25,305千円
従業員給与 153,947千円	従業員給与 104,232千円
租税公課 13,422千円	租税公課 17,734千円
荷造運賃 71,483千円	荷造運賃 65,717千円
支払報酬 18,180千円	支払報酬 14,688千円
※2 営業外収益のうち主要な費目	※2 営業外収益のうち主要な費目
受取利息 63,862千円	受取利息 74,768千円
受取配当金 15,025千円	受取配当金 15,027千円
雑収入 2,495千円	雑収入 1,634千円
※3 営業外費用のうち主要な費目	※3 営業外費用のうち主要な費目
支払利息 21千円	株式交付費償却 458千円
為替差損 179千円	為替差損 1,292千円
雑損失 542千円	雑損失 621千円
※4 -	※4 特別損失利益の主な内訳
	投資有価証券売却益 11,592千円
	抱合せ株式消滅差益(注) 595,284千円
	(注) 子会社ゴメス・コンサルティング株式会社との合併に際し、同社から受け入れた純資産と当社が保有する同社株式(抱合せ株式)の帳簿価額との差額を「抱合せ株式消滅差益」として特別利益に計上したものであります。
※5 特別損失の主な内訳	※5 特別損失の主な内訳
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 2,000千円	事務所移転及び閉鎖費用 12,216千円
	当社との合併に際して、平成23年7月に子会社ゴメス・コンサルティング株式会社が使用していた事務所を閉鎖し、当社事務所内に移転した際の費用および平成23年12月に築地事業所を赤坂事業所に移転した費用であります。

(1株当たり情報)

前第3四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 787.34円	1株当たり四半期純利益金額 3,119.54円
なお、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	同左

(重要な後発事象)

該当事項はありません。